

迎古夢旅 4610 : ポルトガル・地図と概要 P148



ポルトガルは、こんな国、その広報資料。
当初は、現地の概要地図だけ入手。レンタカー会社の道路地図入手。先入観を持たず、探訪。
その後、入手のポルトガルのセールスガイド。赤丸印は訪ねた場所の足跡地図。
地図は、**6色**に色分けされている。また、下記は、こうした場所があると推薦の文句。

ワインを生んだ豊穡の地、文化・芸術を生み出した「銀の海岸」
山間に広がる「もう一つのポルトガル」、
ポルトガルのエッセンスを凝縮した街・リスボン、及び、その周辺、太陽と青の海岸。
ローマ、イスラムの薫り残る穀倉地帯、等々が紹介されていた。

切ないファド、熱狂のサッカーの人々との出会い、エキゾチシズム漂うリゾート。
リゾートの風に吹かれて、ワインを堪能する旅、
素朴な風景が染み入る亜熱帯の島々、ラテン民族の陽気さがあふれ出る
地方色豊かな祭りやイベント。
豊かな自然、変化に富んだ海、もう一つの顔「スポーツ天国」
ポルトガルしか実感できない、歴史的建築物を満喫する宿泊施設、等々が広報されていた。

想像や推理で楽しむのも、旅の楽しみ方の一つ。人それぞれだが、再訪は、
なんでも見てやろう。できれば、体験したい、ポルトガル一人旅。
思いつくままに書くと支障もある。訂正や、書き直しもしたいこともある。時に、冷や汗。
野暮な説明や文章に、時折、なるが、どうか、ご容赦。

